

「京都花山天文台の将来を考える会」 設立記念講演会

2017年

4/14
(Fri)



プログラム 第一部 講演会 (午後4時～6時半)

開会の
挨拶

尾池和夫

(京都花山天文台の将来を考える会代表、京都造形芸術大学学長)

講演
1

柴田一成「花山天文台の歴史と将来」

(京都大学大学院理学研究科 附属天文台 台長)

講演
2

竹宮恵子「京の星空とマンガ」

(京都精華大学学長、マンガ家)

講演
3

栗田光樹夫「花山から世界へー3.8m望遠鏡最先端技術とはー」

(京都大学大学院理学研究科 准教授)

講演
4

荻野 司「ナノオプトニクス研究所設立! 京大発イノベーションベンチャー」

(京都大学宇宙総合学研究ユニット 特任教授)

コメント

クラウドファンディング(マエキタ)、京都市観光協会(小泉)

パネル

パネラー：柴田一成 蔭山陽太 林家染二 竹宮恵子

ディスカッション

コーディネータ：磯部洋明



プログラム 第二部 懇親会 (午後6時半～8時半) 会場横ホワイエにてご歓談ください。

花山天文台の将来を考える会とは

京都大学大学院理学研究科附属花山天文台は、1929年の設立以来、日本の天文学研究の拠点として大きな成果を挙げてきました。また、日本のアマチュア天文学界の発展や、小中高校の子どもたちや市民の皆様が天文学に触れ、科学への関心を育むことにも大いに貢献してきました。この花山天文台をさらに発展させ、宇宙をより多くの方に親しんで頂けるように、そして先端科学技術と京都千年の歴史の接点から生まれる新たな文化と産業を創出する拠点として活用するべく、「京都 花山天文台の将来を考える会」が発足しました。本講演会では花山天文台への期待や将来構想について具体的に語って頂き、花山天文台の未来について皆さんと考える場になりたいと思います。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

参加申込方法

E-mail にて受け付けています。
4月7日までに info@kwasan.kyoto
までお名前と連絡先明記の上、
お申し込み下さい。

参加費

講演会 1,000円 懇親会 3,000円
当日受付にてお支払いください

日時・会場

日時：2017年4月14日(金) 午後4時～6時半

会場：京都大学吉田キャンパス

国際科学イノベーション棟5階 シンポジウムホール

主催：京都花山天文台の将来を考える会

後援：京都大学理学研究科附属天文台・宇宙物理教室 宇宙総合学研究ユニット

